

記載例

(このとおりに記載する必要はありません)

別記様式第2号

令和 6年 8月 30日

山形県知事 殿

〒990-8570

住所 山形市松波2-8-1

氏名 山形 太郎

本人調書

氏名	山形 太郎
生年月日(年齢)	S・H 63年 8月30日(36歳)
出身地(市区町村名まで)	〇〇県△△市
従事事業所名	〇〇製作所
従事している 伝統工芸品等産業名	△△
従事事業所への 入職のきっかけ	昨年まで〇〇芸術大学で伝統工芸品の△△を専攻していました。 〇〇製作所が作る美しい△△と自分自身でも制作したいと考えました。 〇〇製作所で従業員の募集はしていませんでしたが、□□代表に直接お会いして自分の思いをお伝えしたところ、従業員として雇用していただけることになりました。
現在の業務の内容	現在は、△△の製造工程のうち××という行程を任せていただいています。××は～を～するもので、△△の～の部分に使用するものです。この行程では～というところが難しいです。
従事している 伝統工芸品等産業の 現況をどう考えるか	△△は～という点が～であり、～という点で～だと考えています。 ただし、～という～があり～という課題があるとも考えていますので、この課題の解決に向け～すべきと考えます。
従事している 伝統工芸品等産業の 振興に向けて どのように取り組むか	前述のとおり～という課題の解決に向け～すべきと考えています。 そのためには～という点に取り組んでいく必要があると考えています。
自身の将来の目標	短期的な目標として〇〇までに～を～したいと考えています。それは～だからで、目標達成のためには～を～していく必要があります。 長期的な目標としては、△△までに～を～したいと考えています。それは～だからで、目標達成のためには～を～していく必要があります。

従事事業所への入職のきっかけ以降の項目はできる限り具体的に実体験等も交えて記入してください。

(2枚目以降になっても構いません)

※現在の住所確認のため、住民票の写しを添付すること。